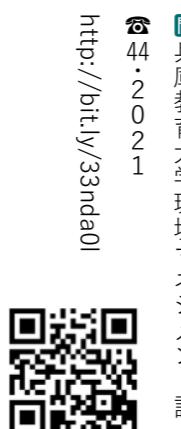


## 支給額が変わります 児童扶養手当・特別児童扶養手当

児童扶養手当、特別児童扶養手当の支給額が次のとおり変わりました。

児童扶養手当	令和2年3月まで	令和2年4月から
児童1人の場合		
全部支給	42,910円	43,160円
一部支給	42,900円~10,120円	43,150円~10,180円
児童2人目の加算額		
全部支給	10,140円	10,190円
一部支給	10,130円~5,070円	10,180円~5,100円
児童3人目以降の加算額		
全部支給	6,080円	6,110円
一部支給	6,070円~3,040円	6,100円~3,060円
特別児童扶養手当	令和2年3月まで	令和2年4月から
1級	52,200円	52,500円
2級	34,770円	34,970円

問 健康福祉部福祉総務課(庁舎1階) 担当:藤井智華子 ☎43-0408



問 兵庫教育大学環境マネジメント課  
担当 徳岡あけみ  
電話番号 43-0540 FAX 43-0559  
メールアドレス kyōiku-somu@city.kato.lg.jp  
〒673-1493 加東市社50

スポーツクラブの活動や、各種団体などが主催する講演会などで、兵庫教育大学の施設を利用いただけます。利用いただける施設は、講堂(客席576席)のほか、体育館や野球場などがあります。利用は、事前の申込みが必要で、有料です。申込方法等の詳細は、兵庫教育大学のホームページをご覧ください。

兵庫教育大学の施設を  
利用いただけます

にほんごきょうしつ  
ろう者のための日本語教室  
しゃ でんし か じょし つか かた まよ  
ろう者のみなさん、電子メールやメモを書くときに、「は」、「が」、「に」、「へ」などの助詞の使い方を迷  
うことはありませんか?この講座では、ご自身も聴覚障害者である齊藤治さんが、「手話」で日本語を  
教えます。

こうし さいとうおさむ もとけんりつこうべちょうかくとくべつしんがっこう きょうゆ  
講師 齊藤治さん(元県立神戸聴覚特別支援学校 教諭)  
じゅこうりょう むりょう たいしょう しゃ ないよう じょし つか かた にほんご か ことば かん こうざ  
受講料 無料 対象 ろう者 内容 助詞の使い方など、日本語の「書き言葉」に関する講座  
かいさいきかん がつ にち れいわ ねん がつ にち にちじ ばしょ つぎ ひょう  
開催期間 5月28日~令和3年3月25日 ※日時、場所は、次の表のとおりです。  
かいさい ようび もくようび  
※開催する曜日は、いずれも木曜日です。

かいさいひ 開催日	かいさいひ 開催場所	かいさいひ 開催日	かいさいひ 開催場所
5月28日	やしろこうみんかん 社公民館 視聴覚室	11月26日	やしろこうみんかん けんしゅうしつ 社公民館 研修室
6月25日		12月24日	やしろこうみんかん しちょうかくしつ 社公民館 視聴覚室
7月16日		1月28日	やしろぶくし かいぎしつ 社福祉センター ボランティア会議室
8月27日		2月25日	やしろぶくし かいぎしつ 社福祉センター ボランティア会議室
9月17日		3月25日	やしろこうみんかん しちょうかくしつ 社公民館 視聴覚室
10月29日		じかん	※時間は、いずれも13時30分~15時30分

もうしこみようし しゃかいふくしか し  
申込用紙 ショウリムヨウジ 社会福祉課、市ホームページ 申込方法 ちくせつ ファックス  
もうしこ すいじ う け かいさいきかん とちゅう さんか  
※申込みは、随时受け付けます。また、開催期間の途中からも参加いただけます。

けんこうふくしふやかいふくしか ちょうしゃ かい たんとう おおかわたくみ  
問 健康福祉部社会福祉課(庁舎1階) 担当:大川匠 ☎43-0070 FAX42-6862

教育振興基本計画策定委員会を公募しています  
教育の振興のための施策に関する基本的な計画である「第3期教育振興基本計画」を策定するあたり、幅広く意見をいただくことを目的とした「教育振興基本計画策定委員会」を設置します。については、同委員会のうち、市民のみなさんから2人を公募しています。

雪吊りの縄にとびつく煤の玉  
牛舎へと通ふ近道霜枯れす  
鳴らさずに消防車来て畦をや  
日照雨過ぎ庭木に寒肥す  
松山はつ子  
近澤栄美子  
森由香里  
森つる子  
西原和孝  
桂ひろし  
谷口尚  
山田日出夫  
大久保利政  
神戸滋和  
神戸滋和  
阿江勝義  
長谷川昭  
丸山一之  
神戸治  
松尾美智子  
阿江勝義  
芹生尚美  
【川柳】 滝野川柳同好会  
四世代そろいもそろい団子鼻  
水晶玉磨きて春の風邪心地  
おふくろを春夕焼へ背負ひけ  
り  
銅鐸の出土せし島寒造  
森つる子  
西原和孝  
桂ひろし  
谷口尚  
山田日出夫  
大久保利政  
神戸滋和  
神戸滋和  
阿江勝義  
長谷川昭  
丸山一之  
神戸治  
松尾美智子  
阿江勝義  
芹生尚美  
【川柳】 滝野川柳同好会  
四世代そろいもそろい団子鼻  
水晶玉磨きて春の風邪心地  
おふくろを春夕焼へ背負ひけ  
り  
銅鐸の出土せし島寒造  
森つる子  
西原和孝  
桂ひろし  
谷口尚  
山田日出夫  
大久保利政  
神戸滋和  
神戸滋和  
阿江勝義  
長谷川昭  
丸山一之  
神戸治  
松尾美智子  
阿江勝義  
芹生尚美  
【俳句】 東条俳句同好会  
飾り焚く夜のふくらむ水の音  
近澤栄美子  
土肥文子  
秋原寿子  
藤井貞子  
吉村正  
伊村晶子  
藤原鈴三  
増岡正代  
前中仁  
森田豊子  
池見清美  
増岡正代  
阿江勝義  
神戸治  
松尾美智子  
阿江勝義  
芹生尚美  
【文芸かとう】 文芸かとう

朝毎に欠かさずかけくる子の電話元気な声に安堵するとふ  
年長の揃へる歌声沁みてくる「ひとりひとりはいろいろ  
り」と 伊村晶子 手を取りて父の歩幅に合はせ行く退院あと残暑の診療  
吉村正 藤井貞子